

令和5年7月～8月実施

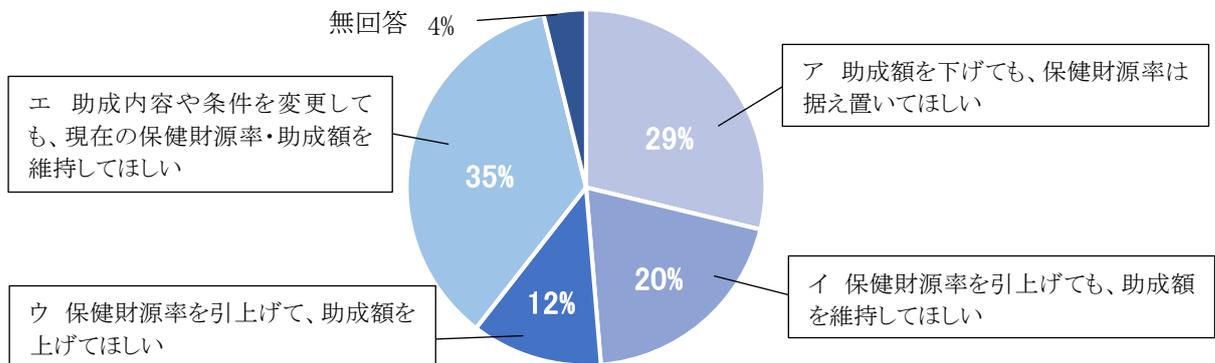
1 人間ドック助成について

受診年度において30歳以上の組合員と35歳以上の任意継続組合員及び被扶養配偶者を対象に、人間ドック検査料金の一部を助成しており、助成割合は検査料金の約5割（宿泊は約4割）です。

検査コース	助成額
一般ドック・婦人ドック・脳ドック	26,000円
女性ドック（婦人ドックまたは一般ドックにマンモグラフィ検査及び乳房超音波検査を加えたもの、40歳以上の組合員及びその被扶養配偶者）	29,000円
受診年度60歳の組合員（検査コース問わず、上限額）	40,000円

(1) 助成額についてお伺いしますので、いずれか一つを選択してください。

	合計	内訳	
		組合員	短期組合員
ア 助成額を下げても、保健財源率は据え置いてほしい	1,198人	808人	390人
イ 保健財源率を引上げても、助成額を維持してほしい	827人	643人	184人
ウ 保健財源率を引上げて、助成額を上げてほしい	492人	387人	105人
エ 助成内容や条件を変更しても、現在の保健財源率・助成額を維持してほしい	1,484人	1,036人	448人
無回答	159人	98人	61人



組合員の64%が「現在の保健財源率を維持してほしい」と答えています。（ア、エ）

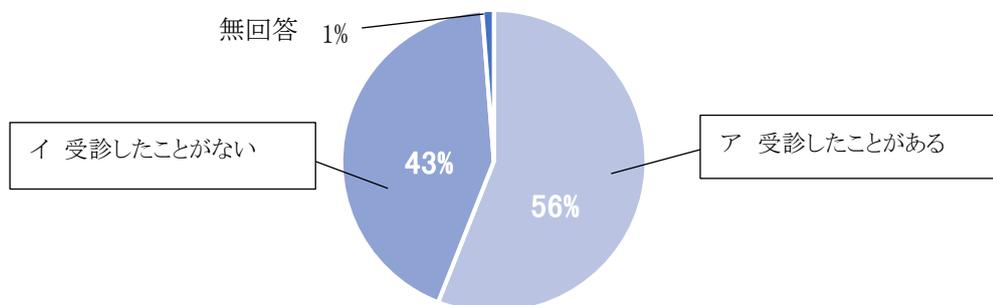
(2) 職場（互助会等）からの助成についてお伺いしますので、選択してください。

	合計	内訳	
		組合員	短期組合員
ア 助成がある	2,320人	1,870人	450人
イ 助成はない	1,519人	940人	579人
無回答	321人	162人	159人

組合員の56%が「助成がある」と答えています。

(3) 受診についてお伺いしますので、選択してください。

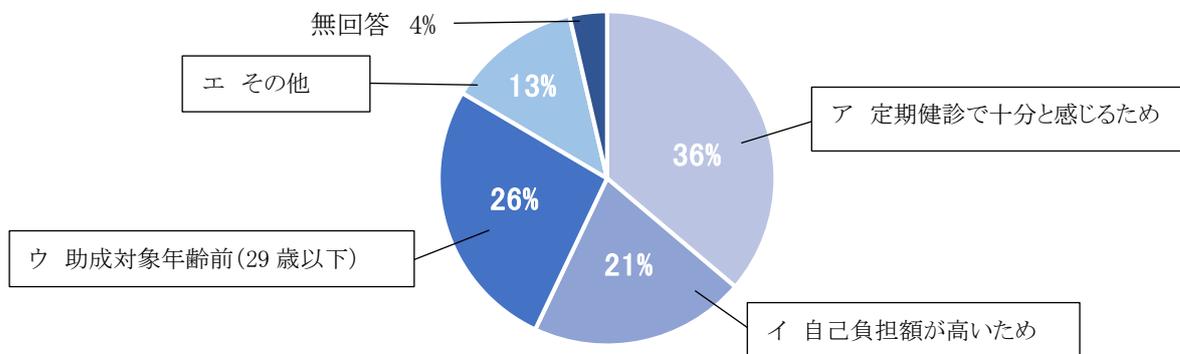
	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 受診したことがある	2,328 人	1,973 人	355 人
イ 受診したことがない	1,781 人	975 人	806 人
無回答	51 人	24 人	27 人



組合員の56%が人間ドックを受診したことがあります。

(4) 受診しない理由を選択してください（受診したことがない方のみ、複数回答可）。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 定期健診で十分と感じるため	715 人	334 人	381 人
イ 自己負担額が高いため	410 人	124 人	286 人
ウ 助成対象年齢前(29歳以下)	523 人	480 人	43 人
エ その他(今年度初めて受診予定、今後受診したい等)	254 人	73 人	181 人
無回答	71 人	41 人	30 人



一番多い受診しない理由は「定期健診で十分と感じるため」でした。

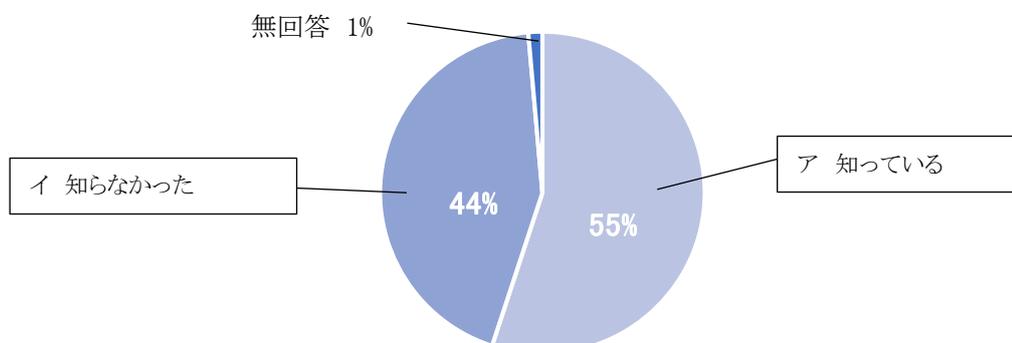
2 がん検診・婦人科検診助成について

所属所が行う定期健診と併せてがん検診・婦人科検診を行った場合、検査料金の一部を助成しています。

検査項目	助成額 (税込み)	
胃がん検診 (X線のほか、血液による検査も対象)	4,400 円	
肺がん検診	726 円	
大腸がん検診	1,870 円	
肝炎ウイルス検査 (35歳以降、5歳間隔) ※ 過去にC型肝炎に関する検査を受けたことがある場合を除く	2,090 円	
前立腺がん検診 (50歳以上)	2,200 円	
乳がん検診	超音波検査	2,750 円
	視触診+超音波検査	3,080 円
	マンモグラフィ+超音波検査 (40歳以上)	5,280 円
子宮頸がん検診	4,950 円	

(1) がん検診・婦人科検診は、当組合が一部助成していることはご存じですか。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 知っている	2,289 人	1,622 人	667 人
イ 知らなかった	1,813 人	1,310 人	503 人
無回答	58 人	40 人	18 人



組合員の55%が「知っている」と答えています。

(2) 昨年度、職場の定期健康診断と併せて受診したがん検診・婦人科検診を選択してください(複数回答可)。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 胃がん	920 人	636 人	284 人
イ 肺がん	689 人	445 人	244 人
ウ 大腸がん	961 人	582 人	379 人
エ 肝炎ウイルス	57 人	36 人	21 人
オ 前立腺がん	116 人	59 人	57 人
カ 乳がん	918 人	551 人	367 人
キ 子宮頸がん	807 人	478 人	329 人
ク 受診しなかった	1,906 人	1,437 人	469 人
無回答	289 人	251 人	38 人

組合員の46%が「受診しなかった」と答えています。

(3) 受診しなかった理由があればご記入ください。

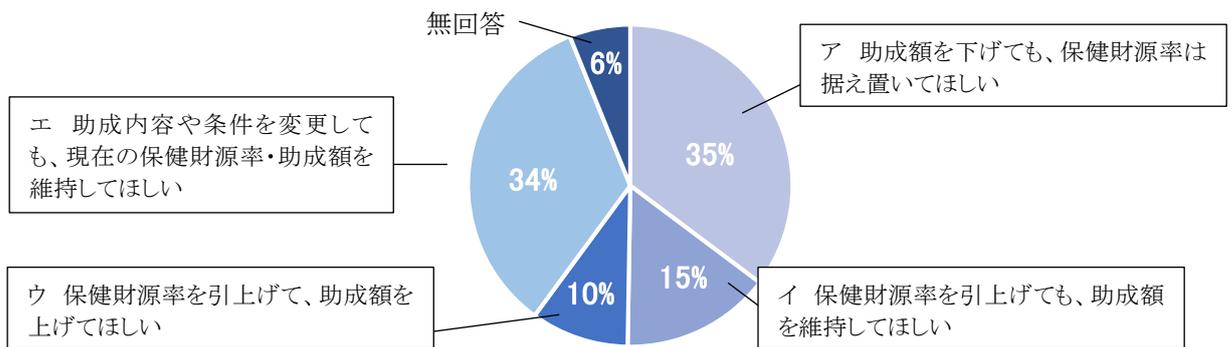
まだ受診しなくてよいと考えている、人間ドックを受診したため、助成を知らなかった、定期的に医療機関を受診しているため、自己負担がかかるため 等

3 PET検査助成について

受診年度において30歳以上の組合員と35歳以上の任意継続組合員及び被扶養配偶者を対象に、検査料金の一部として52,000円を助成しており、助成割合は検査料金の約5割です。

(1) 助成額についてお伺いしますので、いずれか一つを選択してください。

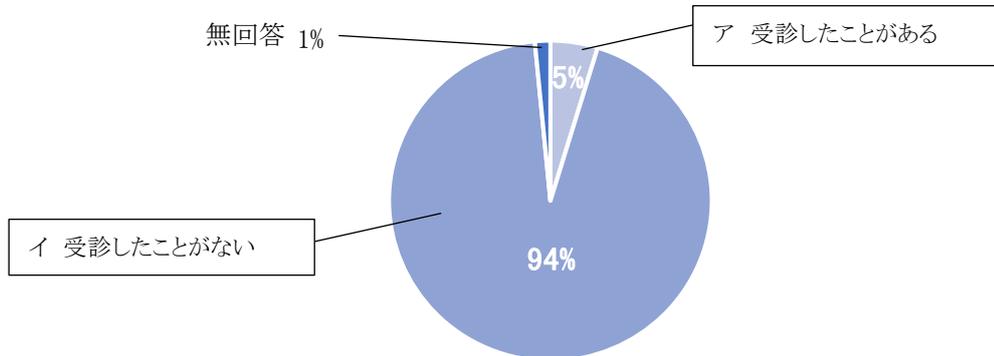
	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 助成額を下げても、保健財源率は据え置いてほしい	1,468人	1,049人	419人
イ 保健財源率を上げても、助成額を維持してほしい	623人	477人	146人
ウ 保健財源率を上げて、助成額を上げてほしい	407人	309人	98人
エ 助成内容や条件を変更しても、現在の保健財源率・助成額を維持してほしい	1,409人	975人	434人
無回答	253人	162人	91人



組合員の69%が「現在の保健財源率を維持してほしい」と答えています。(ア、エ)

(2) 受診についてお伺いしますので、選択してください。

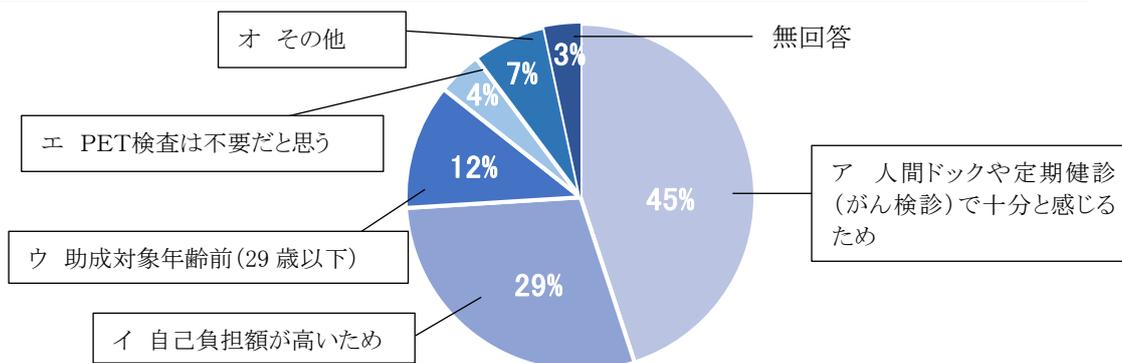
	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 受診したことがある	202人	162人	40人
イ 受診したことがない	3,892人	2,773人	1,119人
無回答	66人	37人	29人



組合員の94%がPET検査を受診したことがありません。

(3) 受診しない理由を選択してください(受診したことがない方のみ、複数回答可)。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 人間ドックや定期健診(がん検診)で十分と感じるため	1,981 人	1,442 人	539 人
イ 自己負担額が高いため	1,278 人	851 人	427 人
ウ 助成対象年齢前(29 歳以下)	515 人	470 人	45 人
エ PET検査は不要だと思う	181 人	121 人	60 人
オ その他(今後受診してみたい、PET 検査をよく知らない等)	302 人	152 人	150 人
無回答	146 人	83 人	63 人



一番多い受診しない理由は「人間ドックや定期健診(がん検診)で十分と感じるため」でした。

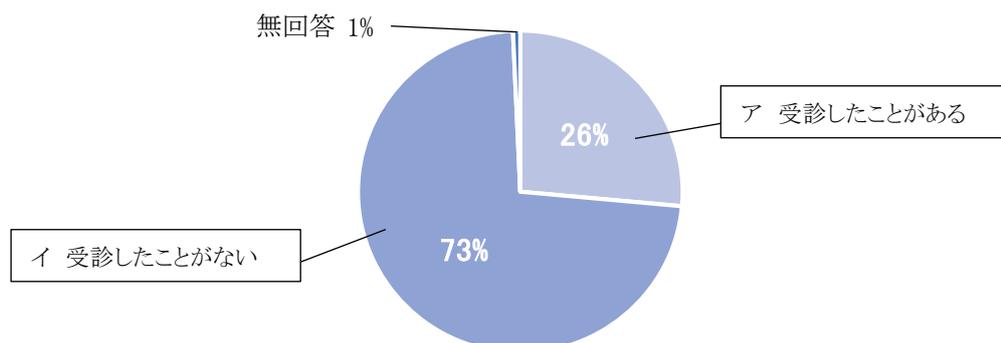
4 歯科健診について

組合員を対象に、年度内に1人1回まで歯科健康診断費用の全額を助成します。

歯科健診は、所属所内(職場の会議室等)で行う出向型で受診することが原則ですが、所属所が実施していない場合や受診できない場合は、歯科医院に来院する来院型で受診ができます。

(1) 受診についてお伺いしますので、選択してください。

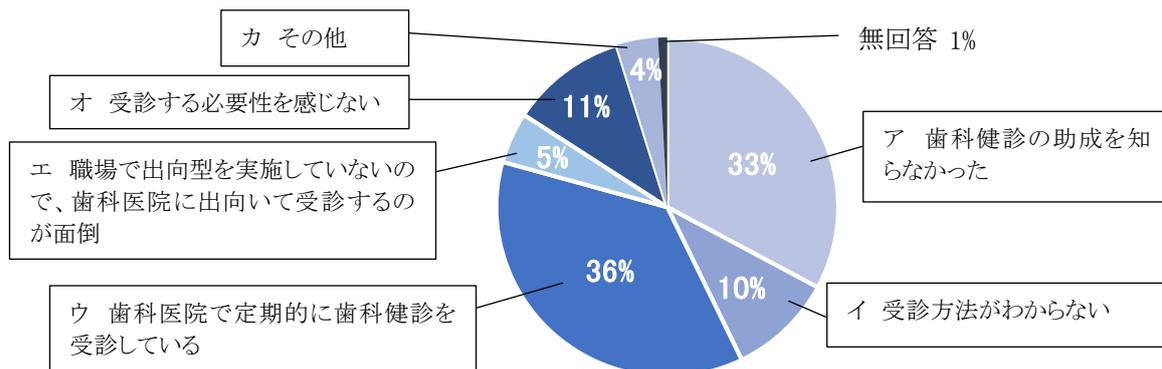
		合 計	内 訳	
			組合員	短期組合員
ア 受診したことがある	出向型	674 人	621 人	53 人
	来院型	354 人	266 人	88 人
	出向型・来院型	84 人	76 人	8 人
イ 受診したことがない		3,031 人	2,004 人	1,027 人
無回答		17 人	5 人	12 人



組合員の73%が歯科健診を受診したことはありません。

(2) 受診しない理由を選択してください（受診したことがない方のみ、複数回答可）。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 歯科健診の助成を知らなかった	1,149 人	634 人	515 人
イ 受診方法がわからない	349 人	232 人	117 人
ウ 歯科医院で定期的に歯科健診を受診している	1,276 人	820 人	456 人
エ 職場で出向型を実施していないので、歯科医院に出向いて受診するのが面倒	170 人	125 人	45 人
オ 受診する必要性を感じない	387 人	330 人	57 人
カ その他(時間がとれない、かかりつけ医で受診できない等)	137 人	96 人	41 人
無回答	30 人	14 人	16 人



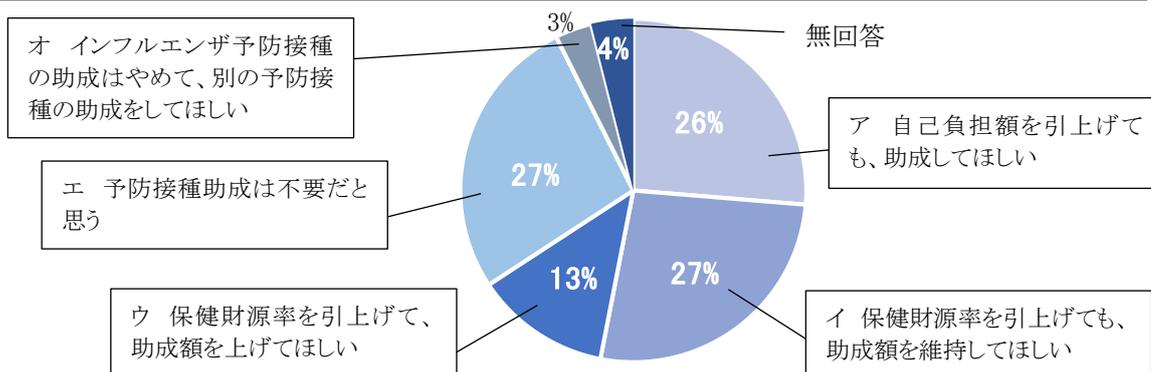
一番多い受診しない理由は「歯科医院で定期的に歯科健診を受診している」でした。

5 インフルエンザ予防接種助成について

組合員及びその被扶養者を対象に、自己負担額が1人1回あたり1,000円以上の場合に1,000円（年度内2回まで）助成し、助成金は組合員の登録口座へ送金しています。

(1) 助成額についてお伺いしますので、いずれか一つを選択してください。

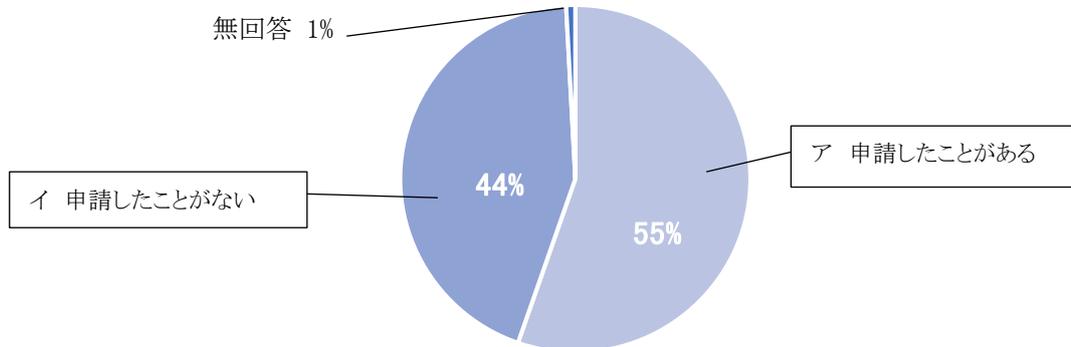
	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 自己負担額を上げても、助成してほしい	1,095 人	736 人	359 人
イ 保健財源率を上げても、助成額を維持してほしい	1,112 人	823 人	289 人
ウ 保健財源率を上げて、助成額を上げてほしい	528 人	385 人	143 人
エ 予防接種助成は不要だと思う	1,119 人	856 人	263 人
オ インフルエンザ予防接種の助成はやめて、別の予防接種の助成をしてほしい(希望する予防接種名:帯状疱疹、自費になった後の新型コロナウイルス感染症等)	143 人	81 人	62 人
無回答	163 人	91 人	72 人



組合員の27%が「予防接種助成は不要だと思う」と答えています。

(2) 申請についてお伺いしますので、選択してください。

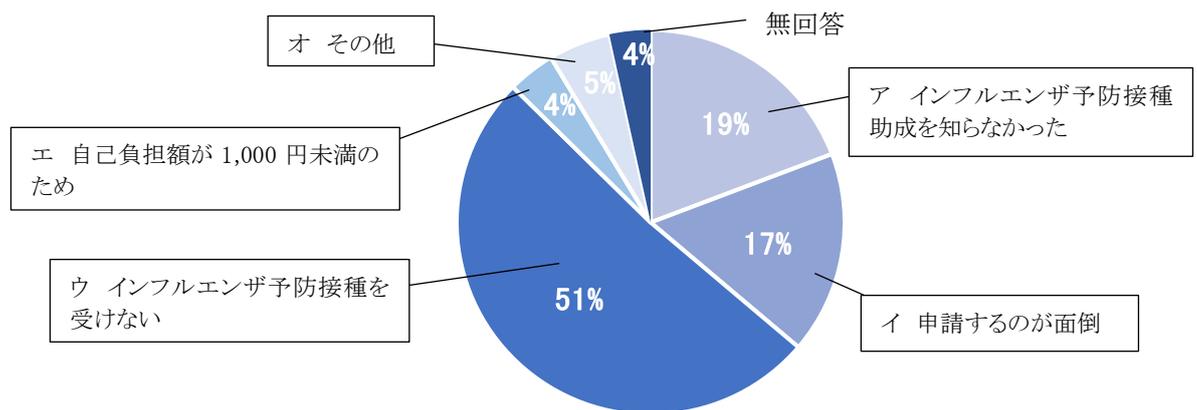
	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 申請したことがある	2,301 人	1,895 人	406 人
イ 申請したことがない	1,824 人	1,062 人	762 人
無回答	35 人	15 人	20 人



組合員の55%がインフルエンザ予防接種助成を申請したことがあります。

(3) 申請しない理由を選択してください（申請したことがない方のみ、複数回答可）。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア インフルエンザ予防接種助成を知らなかった	382 人	117 人	265 人
イ 申請するのが面倒	338 人	222 人	116 人
ウ インフルエンザ予防接種を受けない	1,018 人	684 人	334 人
エ 自己負担額が1,000円未満のため	79 人	47 人	32 人
オ その他(申請をしまった、必要がない等)	103 人	37 人	66 人
無回答	68 人	31 人	37 人



一番多い申請しない理由は「インフルエンザ予防接種を受けない」でした。

6 救急薬品等配付事業について

毎年、11月上旬に選択制により1人当たり2,000円を限度に救急薬品を配付していますが、薬品単価及び配送料が年々値上がりしています。

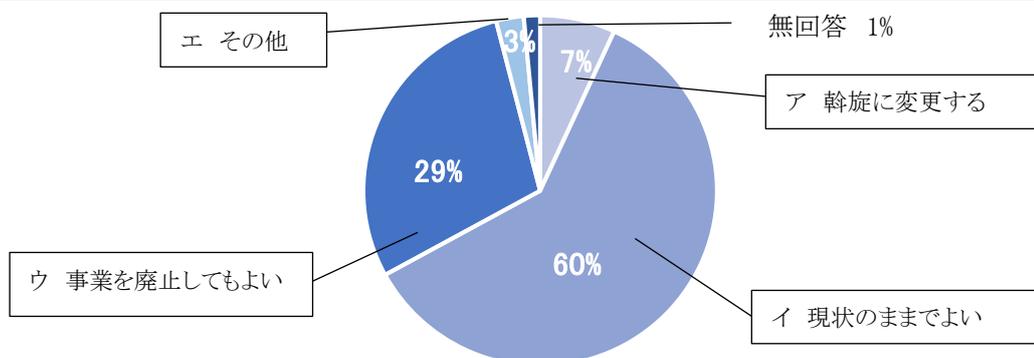
救急薬品等配付事業は斡旋による方法もあることから、実施方法についてお伺いします。

斡旋の場合は、当組合からの助成はありませんが、特納品（市販されていない少量の特価品）や今まで取扱っていないサプリメント等健康商品も多く取扱うことができるようになります。

利用方法は、当組合が選定した商品から組合員が選んで業者へ直接申込みし、商品・請求書は業者から自宅に配送されますので、業者に代金を振込むことになります。

(1) 実施方法についてお伺いしますので、いずれか一つを選択してください。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 斡旋に変更する	286 人	210 人	76 人
イ 現状のままでよい	2,503 人	1,905 人	598 人
ウ 事業を廃止してもよい	1,204 人	800 人	404 人
エ その他(財源率を引き上げるなら廃止、斡旋の価格等による等)	105 人	37 人	68 人
無回答	62 人	20 人	42 人



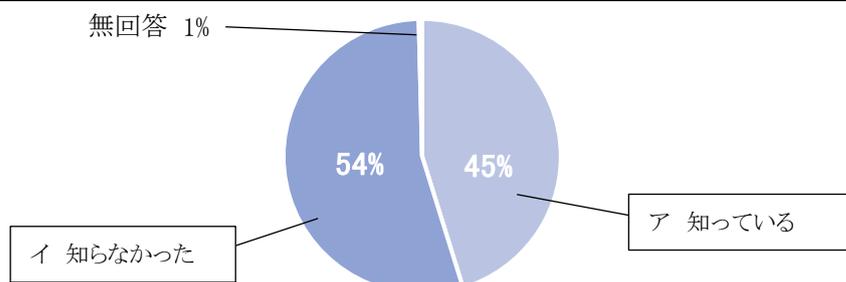
組合員の60%が「現状のままでよい」と答えています。

7 禁煙サポート助成について（喫煙者の方のみ：745人）

組合員及び被扶養者が、医療機関で保険適用の禁煙外来を受診し禁煙に成功した場合、年度内に1回に限り全額を助成しています。

(1) 禁煙サポート助成をご存じですか。

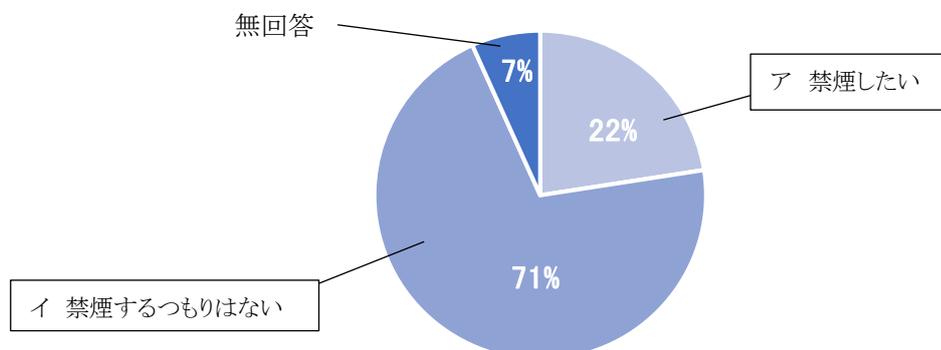
	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 知っている	337 人	311 人	26 人
イ 知らなかった	405 人	336 人	69 人
無回答	3 人	3 人	0 人



喫煙者の54%が「知らなかった」と答えています。

(2) 禁煙についてお伺いしますので、選択してください。

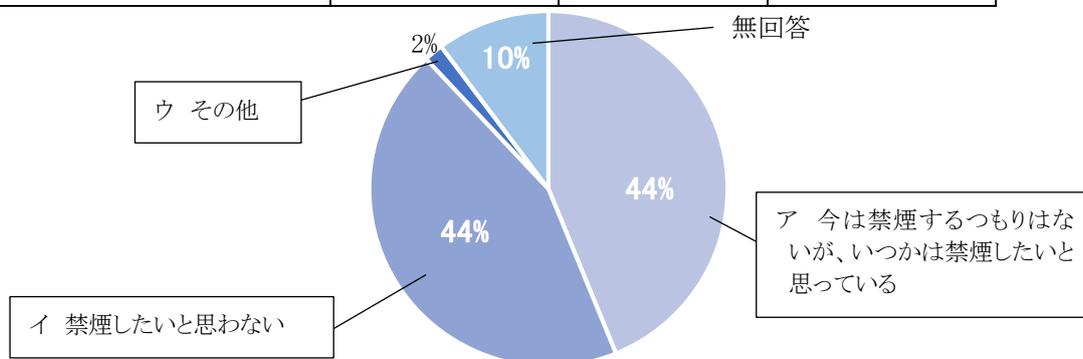
	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 禁煙したい	168 人	138 人	30 人
イ 禁煙するつもりはない	527 人	462 人	65 人
無回答	50 人	50 人	0 人



喫煙者の71%が「禁煙するつもりはない」と答えています。

(3) 理由についてお伺いしますので、選択してください。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 今は禁煙するつもりはないが、いつかは禁煙したいと思っている	253 人	223 人	30 人
イ 禁煙したいと思わない	255 人	221 人	34 人
ウ その他 (たまにしか吸わないため等)	10 人	9 人	1 人
無回答	59 人	59 人	0 人



(2) で「禁煙するつもりはない」と答えた方または無回答の方のうち「今は禁煙するつもりはないが、いつかは禁煙したいと思っている」「禁煙したいと思わない」の回答が、概ね同程度の人数でした。

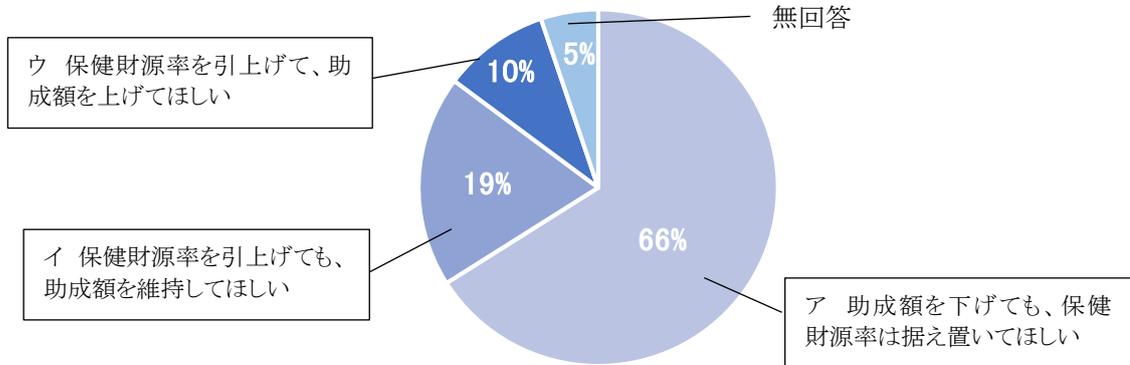
8 宿泊施設利用助成について

組合員及び被扶養者を対象に、「宿泊施設利用助成券」を施設に提出することで、宿泊料金の一部を助成しています。

協定宿泊施設及び栃木県内指定施設	⇒	1 人 1 泊につき 3,000 円を助成
栃木県外指定施設	⇒	1 人 1 泊につき 2,000 円を助成

(1) 助成額についてお伺いしますので、いずれか一つを選択してください。

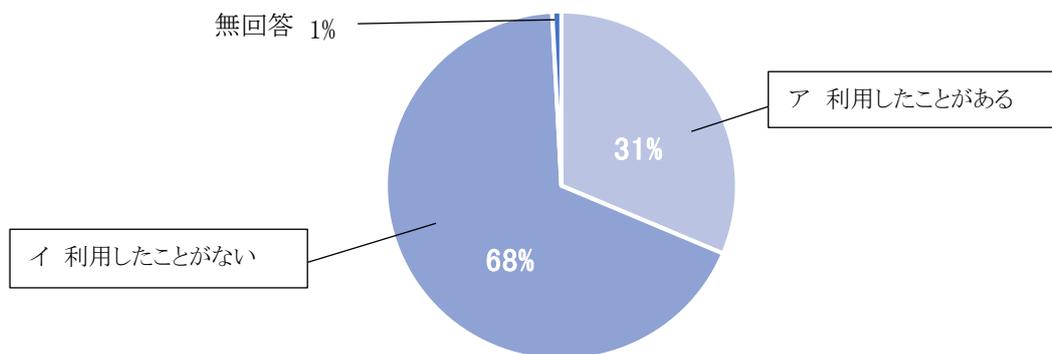
	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 助成額を下げても、保健財源率は据え置いてほしい	2,746 人	1,945 人	801 人
イ 保健財源率を引上げても、助成額を維持してほしい	799 人	600 人	199 人
ウ 保健財源率を引上げて、助成額を上げてほしい	400 人	310 人	90 人
無回答	215 人	117 人	98 人



組合員の66%が「助成額を下げても、保健財源率は据え置いてほしい」と答えています。

(2) 利用についてお伺いしますので、選択してください。

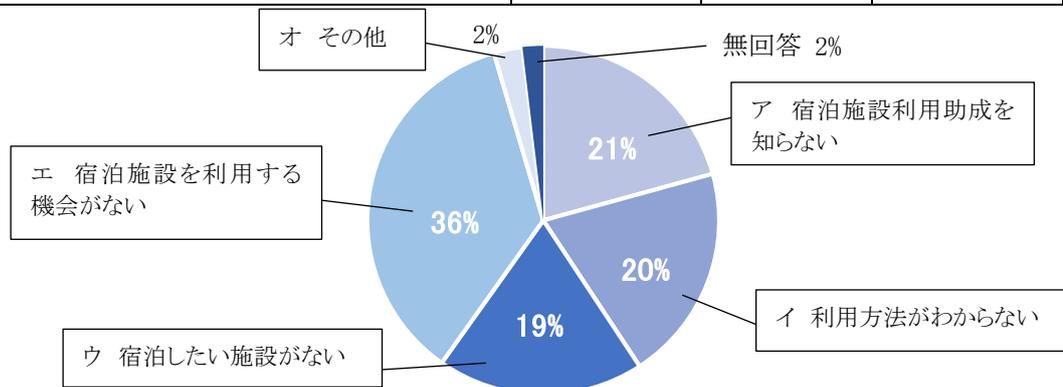
	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 利用したことがある	1,305 人	1,191 人	114 人
イ 利用したことがない	2,820 人	1,765 人	1,055 人
無回答	35 人	16 人	19 人



組合員の68%が利用したことはありません。

(3) 利用しない理由を選択してください（利用したことがない方のみ、複数回答可）。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 宿泊施設利用助成を知らない	745 人	269 人	476 人
イ 利用方法がわからない	722 人	418 人	304 人
ウ 宿泊したい施設がない	685 人	534 人	151 人
エ 宿泊施設を利用する機会がない	1,284 人	900 人	384 人
オ その他(ネット旅行会社の方が安い、手続きが面倒等)	95 人	54 人	41 人
無回答	68 人	34 人	34 人



一番多い利用しない理由は「宿泊施設を利用する機会がない」でした。

(4) 契約してほしい地域、施設がありましたらご記入ください。

JR 宇都宮駅周辺、東武宇都宮駅周辺、栃木県内（足利市、栃木市、鹿沼市、小山市、日光市、真岡市、那須塩原市、那須町）、北関東地域、北海道内、宮城県内、福島県内、東京駅徒歩圏内、南関東地域（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）、山梨県内、長野県内、静岡県内、新潟県内、大阪府内、沖縄県内、東京ディズニーリゾート周辺、USJ 周辺、星野リゾート、アパホテル、東横イン、伊藤園ホテル、ドーミーイン、ホテルメッツ、カンデオホテル、ホテルアーバングレイス宇都宮、ザ・リッツ・カールトン日光、あさやホテル、モビリティリゾートもてぎ、獨協ホスピタルイン、ホテルルポール麴町、東京ドームホテル 等

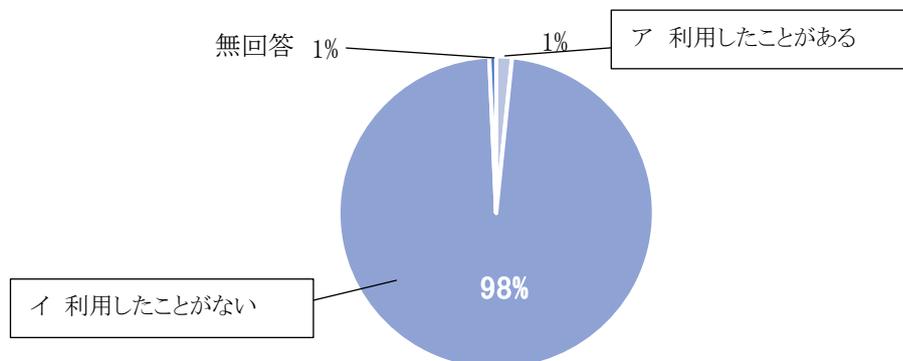
9 電話健康相談事業について

組合員、被扶養者及び同居の家族を対象に、病気やケガ、育児、メンタルヘルス等について、専門家による健康医療相談が受けられます。匿名での相談も可能であり、相談内容が外部に伝わることはありません。

◇ 電話・WEB による相談	24 時間受付、年中無休
◇ 面接カウンセリング	予約受付：月～土 午前 10 時～午後 8 時 (WEB 予約は年中無休) ・面接は一人年間 5 回まで無料 ・面接会場は全国約 160 か所、栃木県内は 3 か所

(1) 利用についてお伺いしますので、選択してください。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 利用したことがある	67 人	60 人	7 人
イ 利用したことがない	4,064 人	2,896 人	1,168 人
無回答	29 人	16 人	13 人



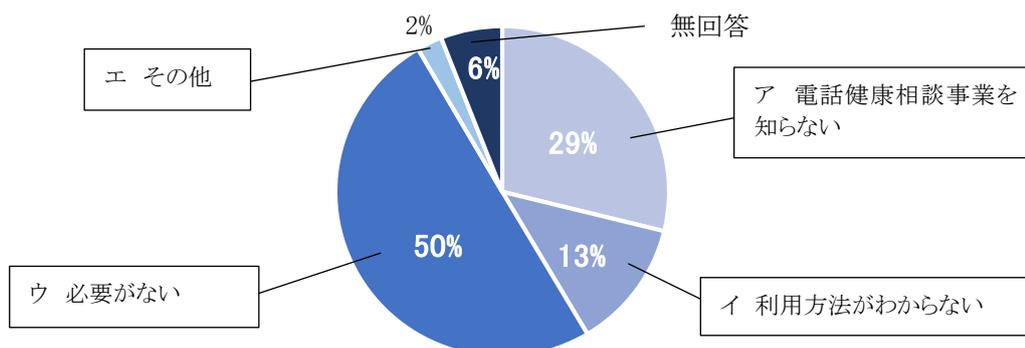
組合員の98%が利用したことはありません。

(2) 相談方法にSNSが追加された場合、利用してみたいですか(利用したことがある方のみ)。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 利用してみたい	34 人	29 人	5 人
イ 利用したくない	25 人	23 人	2 人
ウ その他	5 人	5 人	0 人
無回答	3 人	3 人	0 人

(3) 利用しない理由を選択してください(利用したことがない方のみ、複数回答可)。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 電話健康相談事業を知らない	1,303 人	813 人	490 人
イ 利用方法がわからない	571 人	373 人	198 人
ウ 必要がない	2,265 人	1,721 人	544 人
エ その他(利用しにくい、必要になったら利用する等)	111 人	80 人	31 人
無回答	270 人	191 人	79 人



一番多い利用しない理由は「必要がない」でした。

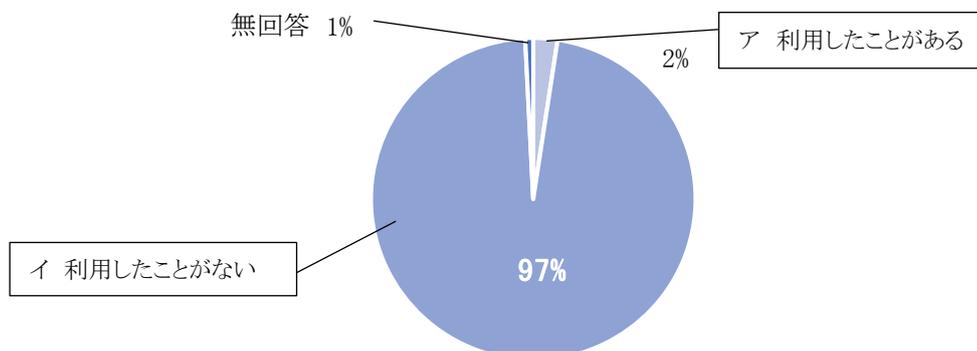
10 睡眠検査助成について

組合員及び被扶養者の睡眠障害による精神疾患、認知症及び生活習慣病などの予防及び改善を図ることを目的として、当組合が指定する検査機関及び検査方法で睡眠検査を行った場合、年度内に1回費用の一部を助成します。

- ・ 募集期間：毎年4～5月
- ・ 検査機関から機器が自宅に届き一晩装着して検査することで、睡眠の状態が確認できます。
 - ◇ スクリーニング検査（助成額2,000円）・・・自己負担 970円～7,170円
就寝時に指先に機器を付け、血液中の酸素濃度を測定する検査
 - ◇ 簡易検査（助成額4,000円）・・・・・・自己負担4,800円～7,000円
就寝時に指先及び鼻に機器を付け、血液中の酸素濃度及び呼吸を測定する検査

(1) 利用についてお伺いしますので、選択してください。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 利用したことがある	100人	92人	8人
イ 利用したことがない	4,027人	2,861人	1,166人
無回答	33人	19人	14人



組合員の97%が利用したことはありません。

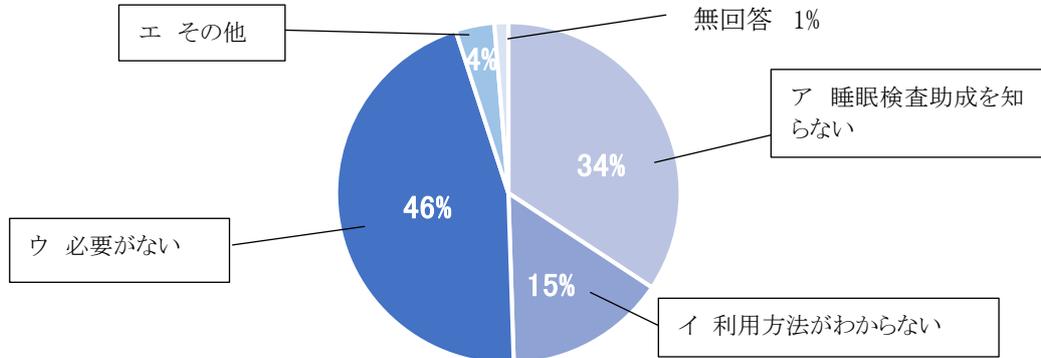
(2) 自身の睡眠について参考になりましたか（利用したことがある方のみ）。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 参考になった	80人	75人	5人
イ 参考にならなかった	16人	14人	2人
無回答	4人	3人	1人

利用したことがある方の80%が「参考になった」と答えています。

(3) 利用しない理由を選択してください（利用したことがない方のみ、複数回答可）。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 睡眠検査助成を知らない	1,577 人	941 人	636 人
イ 利用方法がわからない	698 人	456 人	242 人
ウ 必要がない	2,093 人	1,636 人	457 人
エ その他(これから利用予定、興味はある等)	168 人	133 人	35 人
無回答	60 人	35 人	25 人



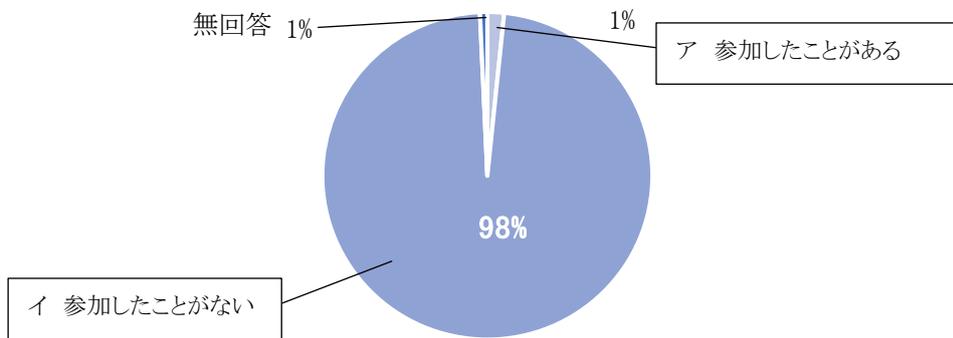
一番多い利用しない理由は「必要がない」でした。

1.1 健康・メンタルセミナーについて

組合員及び被扶養者を対象に、年度内各1回（土曜日）宇都宮市で開催しています。

(1) 参加についてお伺いしますので、選択してください。

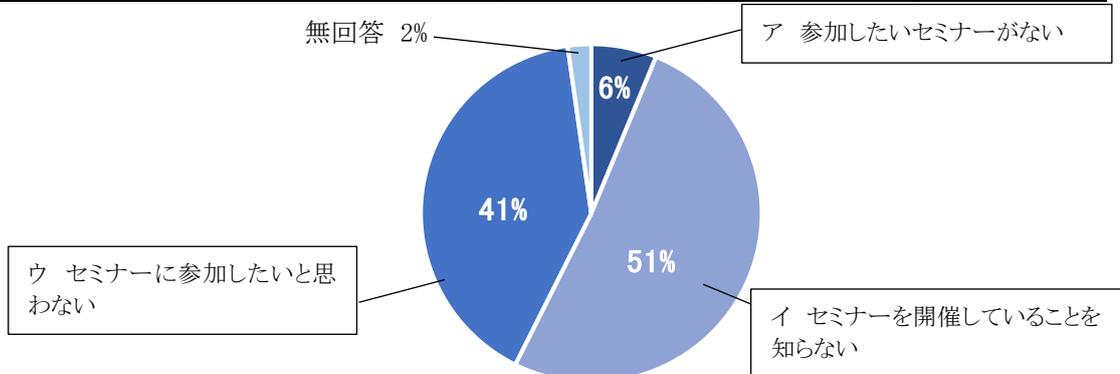
		合 計	内 訳	
			組合員	短期組合員
ア 参加したことがある	健康	24 人	22 人	2 人
	メンタルヘルス	13 人	13 人	0 人
	両方	31 人	23 人	8 人
イ 参加したことがない		4,067 人	2,903 人	1,164 人
無回答		25 人	11 人	14 人



組合員の98%が参加したことはありません。

(2) 参加しない理由を選択してください（参加したことがない方のみ、複数回答可）。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 参加したいセミナーがない	254 人	198 人	56 人
イ セミナーを開催していることを知らない	2,094 人	1,353 人	741 人
ウ セミナーに参加したいと思わない (理由：会場が遠い、忙しい、興味がない等)	1,654 人	1,314 人	340 人
無回答	91 人	49 人	42 人



一番多い参加しない理由は「セミナーを開催していることを知らない」でした。

(3) 参加してみたいテーマを選択してください（複数回答可）。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 生活習慣病	341 人	201 人	140 人
イ 肥満解消・減量	506 人	342 人	164 人
ウ 食生活の改善	323 人	215 人	108 人
エ 食育	162 人	116 人	46 人
オ 健康料理の作りかた	327 人	197 人	130 人
カ 更年期障害	255 人	161 人	94 人
キ 肩こり・腰痛予防	787 人	498 人	289 人
ク 姿勢・歪みの改善	795 人	510 人	285 人
ケ ウォーキング	256 人	163 人	93 人
コ ストレス予防・メンタルヘルス	569 人	383 人	186 人
サ その他(ヨガ・ピラティス教室、筋肉トレーニング教室等)	89 人	59 人	30 人

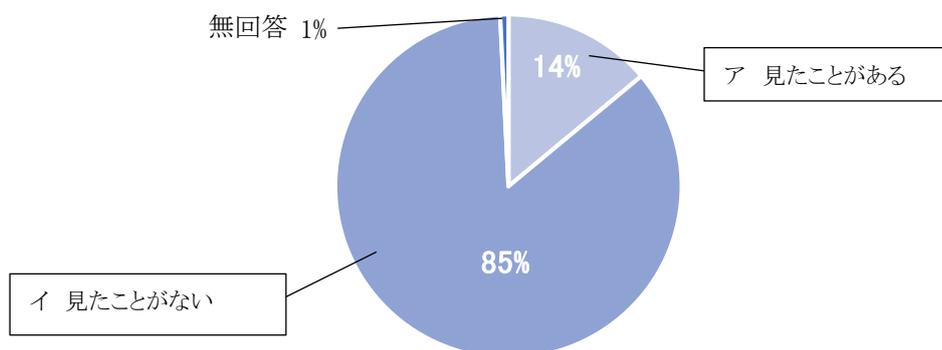
一番多い参加してみたいテーマは「姿勢・歪みの改善」が最も多く、次いで「肩こり・腰痛予防」「ストレス予防・メンタルヘルス」「肥満解消・減量」でした。

1 2 健康料理教室について

組合員及び被扶養者を対象に、年度内各1回（土曜日）開催していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年度から中止し、代わりに当組合ホームページに健康料理レシピを掲載しています。

(1) 当組合ホームページのレシピをご覧になったことはありますか。

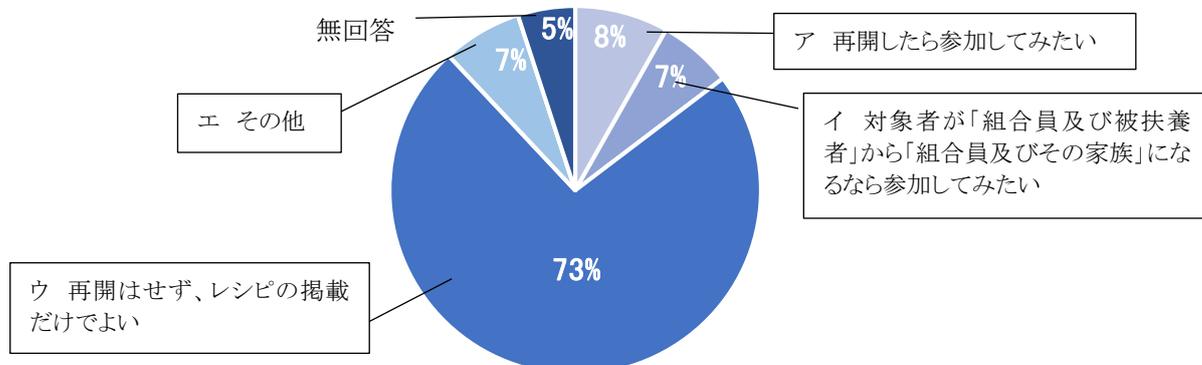
		合 計	内 訳	
			組合員	短期組合員
ア 見たことがある	レシピを参考にした	45 人	36 人	9 人
	閲覧のみ	534 人	466 人	68 人
イ 見たことがない	掲載は知っている	165 人	141 人	24 人
	掲載を知らなかった	3,384 人	2,310 人	1,074 人
無回答		32 人	19 人	13 人



組合員の85%が「見たことがない、掲載を知らなかった」と答えています。

(2) 健康料理教室の再開についてお伺いしますので、いずれかを一つを選択してください。

	合 計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 再開したら参加してみたい	339 人	207 人	132 人
イ 対象者が「組合員及び被扶養者」から「組合員及びその家族」になるなら参加してみたい	269 人	203 人	66 人
ウ 再開はせず、レシピの掲載だけでよい	3,055 人	2,226 人	829 人
エ その他(事業自体が不要、興味がない等)	289 人	200 人	89 人
無回答	208 人	136 人	72 人



組合員の73%が「再開はせず、レシピの掲載だけでよい」と答えています。

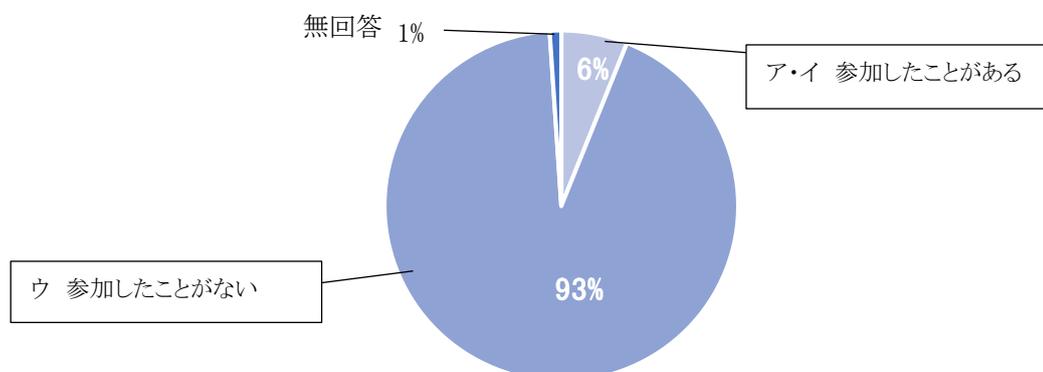
1.3 ライフプランセミナーについて

組合員及びその配偶者を対象に開催しており、ライフプランや年金制度の説明をしています。

◇ 50歳以上の組合員とその配偶者 【今年度優先参加年齢(組合員)】 57歳、58歳、59歳 平日開催(8月) : 県北2か所、県央1か所、県南2か所で各2回 土曜日開催(11月) : 県央1回
◇ 30歳～49歳の組合員とその配偶者 土曜日に県央で2回(8・11月)

(1) 参加についてお伺いしますので、いずれか一つを選択してください。

	合計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア 参加したことがある(49歳以下)	39人	39人	0人
イ 参加したことがある(50歳以上)	213人	141人	72人
ウ 参加したことがない	3,864人	2,769人	1,095人
無回答	44人	23人	21人



組合員の93%が参加したことはありません。

(2) 49歳以下の方にセミナーで聞きたい内容をお伺いしますので、選択してください(複数回答可)。

	合計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア ライフプランの基礎	198人	167人	31人
イ 資産形成・運用	360人	314人	46人
ウ 公的年金について	251人	207人	44人
エ NISA・iDeCo等	366人	311人	55人
オ 生命保険・医療保険	213人	169人	44人
カ その他(定年(延長)後の体験談、住宅ローン等)	18人	14人	4人

聞きたいテーマの多かったものは「NISA・iDeCo等」「資産形成・運用」でした。

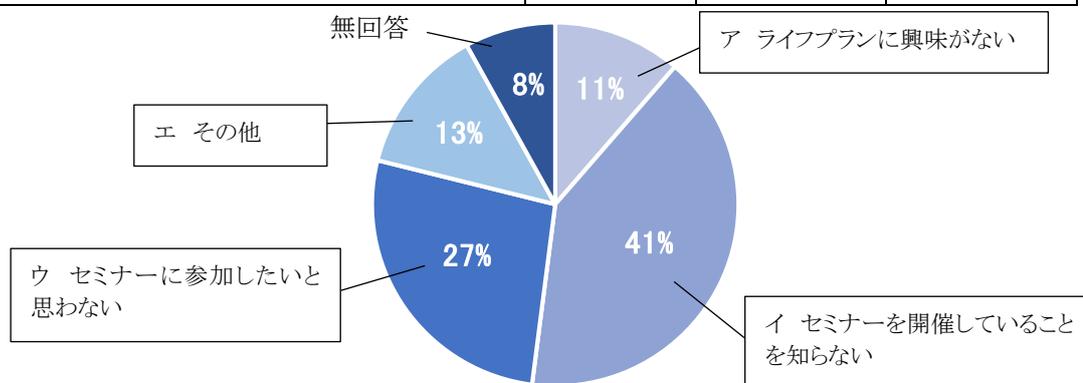
(3) 50歳以上の方にセミナーで聞きたい内容をお伺いしますので、選択してください（複数回答可）。

	合計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア ライフプランの基礎	184人	119人	65人
イ 資産形成・運用	215人	135人	80人
ウ 公的年金について	367人	223人	144人
エ NISA・iDeCo等	169人	102人	67人
オ 生命保険・医療保険	152人	86人	66人
カ 定年(延長)後の体験談	165人	114人	51人
キ その他(セカンドキャリアについて、相続等)	10人	4人	6人

一番多い聞きたいテーマは「公的年金について」でした。

(4) 参加しない理由を選択してください（参加したことがない方のみ、複数回答可）。

	合計	内 訳	
		組合員	短期組合員
ア ライフプランに興味がない	470人	355人	115人
イ セミナーを開催していることを知らない	1,687人	1,019人	668人
ウ セミナーに参加したいと思わない	1,114人	867人	247人
エ その他(多忙のため、年齢的に対象外、興味がない等)	542人	457人	85人
無回答	333人	198人	135人



一番多い参加しない理由は「セミナーを開催していることを知らない」でした。

1.4 その他

(1) 実施して欲しい保健事業がなにかあればご記入ください。

健康ポイントアプリの導入、スポーツジムの助成、ウォーキング大会、新規事業ではなく人間ドックやがん検診の助成額の維持・引上げ、利用者が少ない事業（健康セミナー・料理教室）は廃止してほしい、アンケートはネットで行ってほしい 等